

令和2年第1回臨時会

令和2年度補正予算（案）の概要

第1回臨時会では、国の補正予算「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の施策として、全世帯に対し一人当たり10万円を給付する「特別定額給付金給付事業費」や児童手当受給対象一人当たり1万円を給付する「子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費」のほか、新たに創設された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」関連予算を計上しました。

会計名	補正予算額
一般会計	119億9,945万9千円
介護保険事業特別会計	—千円
病院事業会計	1,591万4千円
合計	120億1,537万3千円

※介護保険事業特別会計は、歳入予算の補正のみ

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

- ◇ 国の令和2年度補正予算（第1号）関係
（新型コロナウイルス感染症緊急経済対策）

《国の施策分》

特別定額給付金給付事業費 114億8,858万円

家計への支援を行うため、一人当たり10万円を給付

- ・給付対象：基準日（令和2年4月27日）において、住民基本台帳に登録されている者
- ・受給権者：給付対象者の属する世帯の世帯主

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費 1億457万7千円

子育て世帯の生活を支援するため、児童手当（特例給付を除く）を受給する世帯に対し、対象児童一人当たり1万円を給付

- ・給付対象：対象児童に係る令和2年4月分（3月分含む）の児童手当の受給者
- ・対象児童：児童手当の令和2年4月分（3月分含む）の対象となる児童

≪「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金※」活用事業（市独自）≫

※ 地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施できるよう、創設された交付金

ひとり親家庭等生活支援金給付事業費 1, 519万4千円

ひとり親世帯等の生活を支援するため、児童扶養手当を受給する世帯（生活保護受給世帯を除く）に対し対象児童一人当たり1万円を給付

- ・給付対象：対象児童に係る令和2年5月1日現在の児童扶養手当の受給者
- ・対象児童：令和2年5月1日現在、児童扶養手当の対象となる児童

雇用調整助成金等活用促進補助金 1, 000万円

雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金の申請に必要な書類作成に係る費用（社会保険労務士等へ支払う手数料）を補助

- ・上限額：20万円（1回限り）
- ・補助対象：市内に所在する法人又は個人事業主

小売業等事業継続支援事業費 2億300万円

小売業等の事業継続を支えるため、1事業者当たり10万円を支給

- ・支給対象：売上が前年同月比30%以上減少している小売業者等

宿泊業等事業継続支援事業費 2, 800万円

宿泊業の事業継続を支えるため、業態や規模に応じた支援金を支給

- ・支給対象：売上が前年同月比30%以上減少している宿泊事業者

準要保護世帯特別給付金給付事業費

・小学校費 950万円

・中学校費 550万円

生活困窮世帯への家計の支援として、準要保護世帯に対し、児童・生徒一人当たり1万円を支給

- ・給付対象：令和2年5月31日現在の就学援助認定世帯

病院事業会計への繰出金 1, 591万4千円

(その他)

[歳入] 財政調整基金繰入金 2, 954万8千円

[積立金] 新型コロナウイルス等感染症対策資金基金積立金 100万円

[繰出金] 介護保険事業特別会計への繰出金 1億1, 819万4千円

◆ 介護保険事業特別会計

[歳入]	介護保険料	△1億1,819万4千円
	・第1号保険料について、低所得者の保険料軽減強化に伴う補正	
	・令和2年度より完全実施	
	一般会計繰入金	1億1,819万4千円

◆ 病院事業会計

医業費用 1,098万6千円

建設改良費 492万8千円

地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の拡大に備えた設備等を整備

- ・来院時から発熱患者へのトリアージ実施などにより、外来における感染拡大を防止
- ・新型コロナウイルス感染患者の対応病棟において、病棟の隔離などにより、院内感染を防ぐための措置を講じるとともに、受入病床を拡大

[歳入] 一般会計繰入金 1,591万4千円
(地方創生臨時交付金)